

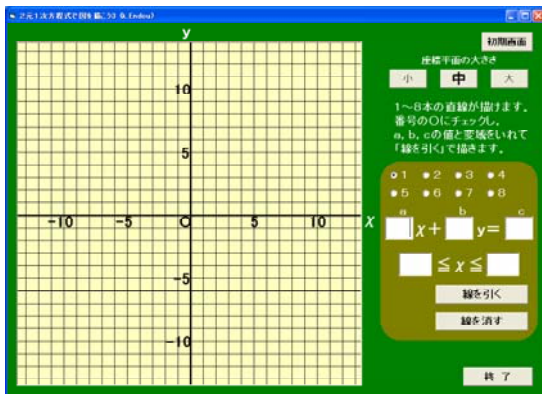


2元1次方程式のグラフ
で式や変域の求め方を理解
させるには

42360 2元1次方程式で図を描こう3

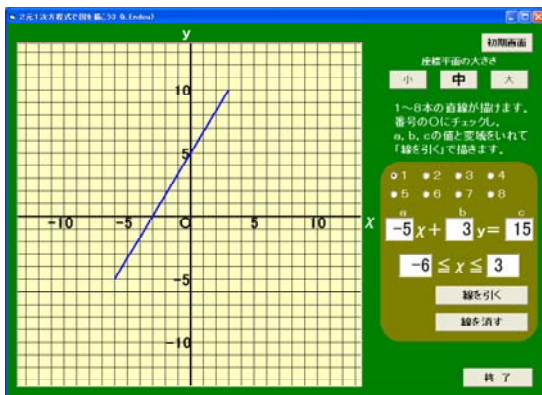
2元1次方程式 $ax + by = c$ の a ,
 b , c の値と変域を入力することで、そ
のグラフを表示するソフトである。最大
8本のグラフを表示することができる。

①初期画面



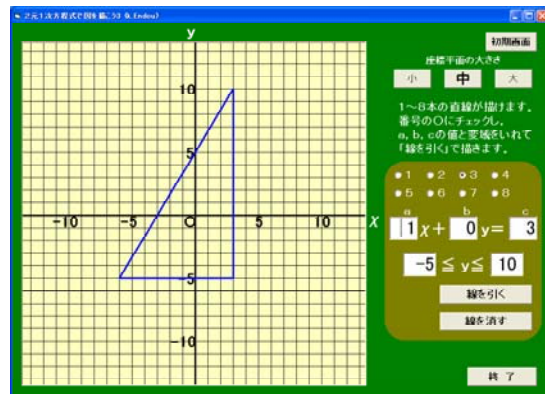
- 番号を選んで○にチェックし、2元1次方程式 $ax + by = c$ の a , b , c の値と、変域を入力する。

②「線を引く」ボタンを押したとき



- 入力した2元1次方程式のグラフが変域の部分のみ表示される。
- 番号を選んで「線を消す」ボタンで、グラフを消すことができる。
- 最大8本のグラフを表示することができる。

③何本もの線を表示すると



- 三角形や絵や文字が表示できる。
- $a = 0$ のとき、 $y = k$ のグラフが、 $b = 0$ のとき、 $x = k$ のグラフを表示させることができる。
- $x = k$ のグラフのときは、 y の変域を入力する。

描きたい図を、式と変域を考えさせて描かせる。

◎1次関数のグラフで絵を描くソフトも用意されている。

- 42350 式で絵を描こう
(入力する値が、整数・少数のみ)
 - 42355 式で絵を描こう2
(入力する値が、分数も可)
- ※ $x = k$ のグラフが表示できるのは、このソフトのみである。

ポイント

描きたい図をもとに2元1次方程式の式や変域を考えさせ、このソフトに入力して正しいかどうか確かめる中で、式や変域の求め方の理解を深めさせたい。